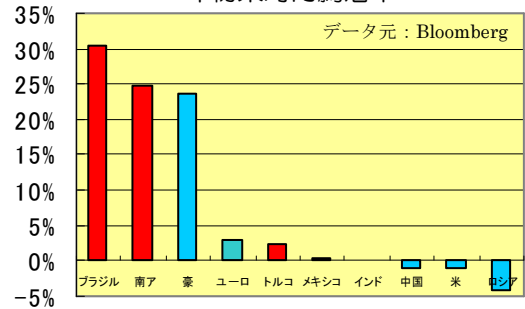


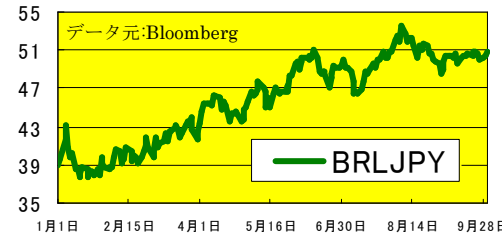


先月までのエマージング通貨の
年初来対円騰落率



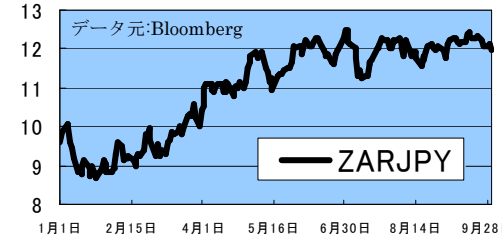
直近の動向

9月末に G20 サミットの結果を受け、「米国の金融緩和が長期化する」との観測が強まり、円買い・ドル売りが加速。藤井財務相の発言の影響もあり、円買いを誘った。その影響から新興国通貨は月末に下落したが、それまで堅調な動きを見せており、対ドルにおいても強い動きを続けていたものも多く、以前のように円高ドル安の進行が、即新興国通貨の大幅下落とはならなかった。通貨ではブラジルレアルは年初から 30% 以上の上昇。年初からの対円騰落率が低下している通貨が多く見られる。



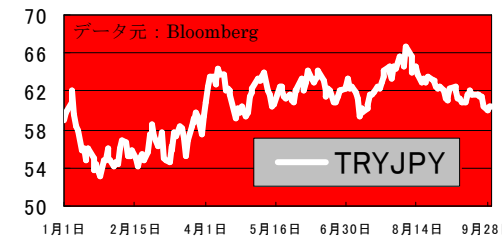
ブラジル

2日に政策金利を 8.75% に据え置き。09年 4~6月の実質 GDP 成長率は前期比+1.9% とリセッションを脱出。自動車や電化製品等の産業の回復、個人消費の伸びが成長を牽引。海外からの信用度も上昇、資金流入が増加。格付機関のムーディーズが格上げし、主要格付会社である 3 社全てで投資適格の BBB 以上の格付を得た。投資信託を通じてブラジルに投資する資産の残高が 7 月末に初めて一兆円を超えた。



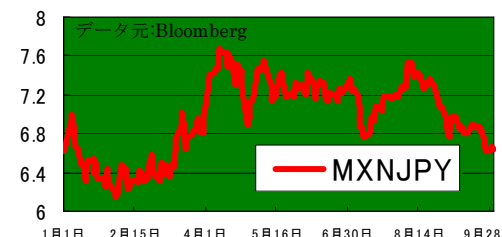
南アフリカ

金価格の上昇や予想を上回る経常収支等が好感され、南アランドは対ドルで 1 年 1 ヶ月ぶりの高値を付けた。しかし、失業率が第二次大戦後最大レベルに達しており、W 杯関連である程度経済活動が下支えされているものの内需、外需ともに強くはなく、回復の兆しも見られているが、本格的な回復は 2010 年上半年からとの見方が多い。



トルコ

17日に政策金利を 7.25% に引き下げた。09年 4~6月の実質 GDP 成長率は前年同期比-7% と前回よりマイナス幅を縮小しており、経済は回復し始めているが、リセッションを脱するにはなお時間を要するだろう。2010~12年の「中期経済プログラム」を発表、財政赤字の削減や経済の拡大を目指す。失業率は徐々に低下、半年間で最も低くなった。



メキシコ

18日に政策金利を 4.5% に据え置き。米経済の影響が大きいメキシコの国内景気の回復は鈍い。ドルとの連動性の高い通貨ペソはドル安に連れて大きく下落。しかし、中長期的な視野に立った自動車産業等への海外からの投資は続いており、国内大手企業の業績も良好。米国経済の改善に従い、09年下半年から回復の兆し。

為替レート見通し

対円 (JPY)	09/10	10/01	10/04	10/10
米ドル (USD)	89	93	95	97
ブラジルレアル (BRL)	50	52	55	61
南ア・ランド (ZAR)	11.9	12.1	12.4	12.9
トルコリラ (TRY)	60	62	63	66
メキシコペソ (MXN)	6.64	6.96	7.06	7.21



この資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的とした 2009 年 10 月 1 日現在の当社の意見になります。また、当社が信頼できると考える情報源から得たデータに基づき作成しておりますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。

店舗案内

本社 :
東京都中央区新川
一丁目 21 番 2 号
茅場町タワー
TEL: 03-5541-7887

京都支店 :
京都市中京区烏丸通
錦小路上手洗水町
659 番地 烏丸中央ビル
TEL: 075-222-1001

大阪支店 :
大阪市中央区南船場
一丁目 18 番 17 号
商工中金船場ビル
TEL: 06-4705-6701

名古屋支店 :
名古屋市中村区名駅
三丁目 22 番 8 号
大東海ビル
TEL: 052-564-0051

札幌支店 :
札幌市中央区
北一条西二丁目 1 番地
札幌時計台ビル
TEL: 011-221-1375

越谷支店 :
埼玉県越谷市赤山本町
2 番 14 号
越谷駅西口 TR ビル
TEL: 048-967-6011

宝塚支店 :
兵庫県宝塚市逆瀬川
一丁目 1 番 1 号
アピア 2
TEL: 0797-77-7751